

世論調査
自由意見特集

広報

南しや

発行 芦屋市役所(公聴広報課) ☎31-2121
芦屋市精道町7番6号

世論調査の概要

- テーマ…ふれあいゆたかな福祉のための全世帯アンケート
- 配布方法…郵送法(全世帯)
- 発送件数…30,651件
- 不着件数…336件
- 回収数…11,460件
- 回収率…37.39%



建て替えを計画している養護老人ホーム「和風園」

ふれあいゆたかな福祉のための
全世帯アンケート

自由意見集約から

さる七月に実施しました、高齢者・障害者対策を主とした世論調査は、本市としては初めての全世帯調査でした。来年度の施策に反映させるため、現在、その集約を進めています。

この種の調査の回収率は、通常二五〇三〇パーセントといわれますが、今回の調査では約四〇パーセントと多くの回答が寄せられました。それだけ関心の強さが裏づけられました。とりわけ、市長に対する自由意見欄には、四千二百人余のかたから熱心

な意見が寄せられました。今回の特集号は、自由意見として寄せられた、多くの市民のかたの疑問や質問にお答えするとともに、税の問題など誤解や錯覚と思える事柄についても事実をお知らせすることを、目的として編集しました。なかでも、最も関心の強かった教育問題については、市長、教育長と保護者のかた四人との対談を二・三面に特集しました。

なお、世論調査の集計結果は、十一月号広報あしやでお知らせします。

福祉ヘルパー制度を利用できる条件は…

【問】 高齢者対策として、バスの無料乗車証や割り引き制度を望む声が強いです。

【答】 阪神間では、神戸・尼崎・伊丹の各市が市営バスの高齢者向け無料バスを発行しています。いずれも、市の公営事業として市内循環バスを走らせているところで、

【問】 高齢者対策として、経営助成という側面もあるのではないかと考えます。

【答】 本市には市営バスはなく、阪急バスが運行しています。これまでも、同様の要望がありました。市バスをもちたい本市では、無料バスの発行には種々の問題点があり、実現しませんでした。しかし、高齢者福祉を積極的に進めるためにも、例えば、一部助成のようなことができないか、現在、関係機関と話し合いをしています。

【問】 ヘルパー制度を利用するための条件や手続きはどうするのですか。

【答】 ヘルパー制度は、日常生活を営むのに支障のある六十五歳以上のかたがおられる家庭にヘルパーを派遣する制度で、身の回り等のお世話をしたり、話し相手・相談・助言を行っています。

派遣対象は、一人暮らしや家族が高齢者の介護を行えない状況にある家庭です。

手続きは、高年福祉課へ、ケースワーカーがお伺いし、条件が確認でき次第派遣します。なお、所得に応じて費用負担があります。

【問】 今後の高齢者福祉の施策として、具体的に何がありませんか。

【答】 高齢化が進むなかで、住宅福祉対策の充実を考えると、老人福祉施設の役割も大きなものがあり、当面施設の充実を図ります。

これから必要な施設としては、寝たきりや痴ほう性老人の入所や短期的にお預り(ショート・ステイ)する特別養護老人ホーム、在宅の寝たきり老人を車で送迎して入浴や食事のサービスをしたり、専門の指導によるリハビリテーションをするデイサービスセンターほか、軽費老人ホームや病院と特養の中間的な施設としての老人保健施設などです。

具体的には、六十三年度は老朽化した和風園の建て替えと同時に、デイサービスセンターを併設することを考えています。他の施設についても、市の総合計画を具体化する段階で実現する予定です。

【問】 有料老人ホーム(マンション)の建設計画はありますか。

【答】 ケア付き有料老人マンションを希望される高齢者が増えています。これは、夫婦または一人暮らしで、元気で、社会生活のできるかたが入居する住宅で、老人ホームではありません。万一、病気が寝たきりになれば居室にいながら介護を受けることができます。この点が高齢者にとっては、一番安心のできる住まいといえます。

本市では、国際文化住宅都市にふさわしい住宅を民間が経営していくことを条件に、誘致したいと考えています。

【問】 「福祉制度に甘え過ぎ」「福祉は自立の努力に対する手助けにすぎない」との意見があります。福祉行政のあるべき姿とは、どのようにお考えですか。

【答】 自立自助の努力が求められるのはそのとおりだと思います。それで補えない基本的な事柄を行政が行い、さらに地域とかボランティア等の周囲のかたがたがともに助け合うというような姿が望ましいと考えます。

【問】 シルバー人材センターとは、どんなものですか。

【答】 高齢者の生きがい対策、就労対策として設置された人材派遣サービスです。第一線を退いた人で、まだまだ体力的にも能力的にも労働力をもった人たちが希望して、臨時的・補助的な仕事に従事して、年金と併せて追加的収入を得ながら、生きがいや社会参加をする制度です。

仕事の依頼や会員登録は、シルバー人材センター(福祉会館内 ☎1414)へお気軽にご相談ください。

教育対談(二・三面に特集)



昨年の地区懇談会から

地区懇談会を開催します

10月27日(月)～31日(金) 市内5会場で

テーマ

やすらぎのある地域社会づくり

—地域福祉・青少年問題・まちづくり—

地区懇談会は、市民のかたであればどなたでも参加できます。この懇談会では、市長をはじめ市幹部が出席して、上記のテーマのほかにも日常生活の要望や苦情など、直接皆さまのご意見をお伺いします。今年は右の日程で開催しますが、該当する校区の会場に限らず、ご都合のよい会場にご参加ください。

問い合わせ 市公聴広報課(☎312121内線227)

芦屋市広報委員会主催

地区懇談会の日程と会場

日 程	会 場	小 学 校 区
10月27日(月)	岩園幼稚園	岩園、朝日ヶ丘
28日(火)	市役所分庁舎3階大会議室	精道
29日(水)	宮川幼稚園	宮川、打出浜
30日(木)	山手幼稚園	山手、三条
31日(金)	芦屋浜住宅管理センター	潮見、浜風

*時間は、いずれも午後1時30分～3時30分

他市に比べて税金が高いのでは…

総務

【問】 芦屋市は、他市よりも税金が高いといわれていますが、事実ですか。

【答】 本市の税金が他市よりも高いという点については、事実です。

【問】 それでも、新聞や雑誌などで、芦屋は税金が日本一高いなどの情報があります。

【答】 あらゆる市町村の財政事情など、例え東京都の「古都税」のように、地方税法で定められていない税を条例で課することがあります。

【問】 市民税の納税者一人当たりの平均額が高いこと、市財政事情などで、例え東京都の「古都税」のように、地方税法で定められていない税を条例で課することがあります。

【答】 市民税の納税者一人当たりの平均額が高いこと、市財政事情などで、例え東京都の「古都税」のように、地方税法で定められていない税を条例で課することがあります。

【問】 芦屋の地域性から土地の価格が高く、税率は同じでも税金が若干高くなっています。それだけ財産価値が高いということの表れですか。

【答】 市会議員の人数が多すぎるとの声も多いようですが、市民の意見を反映するとして、対の意見もあり、現在、さらに減員する動きはありません。

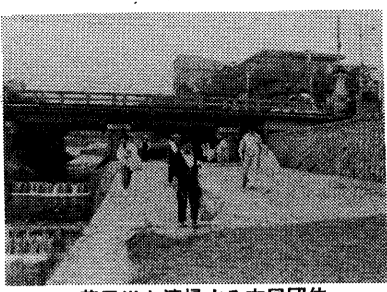
建設 駅周辺に駐輪場を設置する考えは…

【問】 芦屋川の河床には、犬のふんや空き缶が散乱していますが、清掃はだれがするのですか。

【答】 公共の場所は、市や県、そして市民もそれぞれ清潔保持の義務を負っています。

【問】 芦屋川の景観維持の方策と宮川の美観を向上させることへの考えはどのようなものですか。

【答】 芦屋川の全体風景について現在、基本プランを検討中で、照明灯はすでにその考え方に沿って実施しています。八月末に一部区間が完成していますが、今後も修景維持に取り組んでいきます。



芦屋川を清掃する市民団体

【問】 市会議員の人数が多すぎるとの声も多いようですが、市民の意見を反映するとして、対の意見もあり、現在、さらに減員する動きはありません。

【答】 市会議員の定数は地方自治法に規定されており、本市の規模では三十六人となっております。



整備された「芦屋川緑道」

【問】 自然の保全と、マンション等の開発規制について、市の考え方はどうですか。

【答】 良好な芦屋の自然環境を守ることは、市民の願いであり、それを尊重するのが市の基本姿勢です。

【問】 町中に不法駐車が増え、危険な状態です。取り締まりの強化と道路管理者としての考えは。

【答】 取り締まりは警察ですが、市民の安全を守る立場から善処を要望しています。

【問】 シーサイドタウンの駐車問題はどうなっていますか。

【答】 シーサイドタウンの高層住宅では、自家用車の保有台数が著しく増加し、団地内通路や周辺道路上の駐車が多く、日常生活に支障をきたしています。

【問】 大東町の市営住宅に空家が目立ちますが、建て替え計画はありますか、このままではスラム化します。

【答】 近い将来に建て替えるべく、現在、建て替え計画を作りつつあります。

【問】 確かにモラルの問題ですが、社会的常識も守れない人を罰することはできませんか。

【答】 罰則の規定はありますが、それを取締官が監視するわけにもいきません。

モラルを守れない人を罰することは…

【問】 国民健康保険料が非常に負担となっています。それに、私どもの家庭はみんな元気で医者にかかることはありません。不公平に感じます。

【答】 保険制度は相互扶助を目的としており、被保険者の収入に応じた保険料と国の補助金で運営されています。元気だから保険に入らないということはありません。現在医療とは無縁の人も、いつかや病気で医療を受けたいとも限りません。ご理解ください。

【問】 犬のふんやポイ捨てなど、まちの美化が問題となっています。その対策は。

【答】 まちの美化対策は、まず、汚さないことが基本にあるべきだと考えます。落葉のような自然現象は例外として、犬のふんや空き缶・たばこのポイ捨てなどは人為的なこととばかりです。

【問】 現在の同和行政の進め方に対する意見として、市の主体性が欠如、偏重などがあります。

【答】 人権が保障されなければならぬ、差別があつてはならないことは、当然であるにもかかわらず、行政が積極的に同和問題に取り組んだのは十数年来のことです。それだけに同和問題の解決にむけての取り組みに、まじりあつたのは事実です。

【問】 同和対策に金のかけすぎ、その分を他の事業に充てよ、との意見があります。

【答】 部落解放は、国民的課題と位置づけられ、国政レベルで高率の補助金や起債適用など特別の財源補填（てん）がされており、事業のすべてが市費ではありません。従って、これまで進めてきた同和対策事業を行なかつたと仮定しても、その事業費がそのまま他の事業に充てられたものではありませぬ。



道路はごみ捨て場ではありません

おもな自由意見

(つづき)

建設・都市計画部関係

- 市営住宅の増設を環境づくりに努力を
- 緑化推進に努力を
- 自然保全・回復に努力を
- マンション建設の規制強化
- 不法駐車取り締まりを
- シーサイドタウンに駐車場の設置を
- 不法駐輪対策を、駐輪場の設置を
- 道路の整備を(歩道部分)
- 公園の整備を
- 芦屋川・宮川を美しく
- 湾岸道路について
- 街路の美化推進を
- 芦屋病院関係
- 病院の充実と経営努力を
- 立地がよくない
- 救急体制を
- 教育委員会関係
- 教育行政に不満である
- 教育行政に力を入れよ
- 教育が荒廃している
- レベルアップを
- 教師の質が悪い
- 同和教育のあり方に問題がある
- 市立芦屋高校を廃校にせよ
- しつけの教育を
- 文化事業・文化施設・社会体育施設の充実を
- 一般的なこと
- 市政に満足している
- 芦屋らしさを大切に
- 芦屋らしさがなくなった
- 住みよいまちづくりに努力を
- 市民のマナーが悪い
- 近所づきあいが無い